

大会名 Competition	第31回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-106	Year Month Day Time 2018 年 5 月 4 日 9 : 00
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会  
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB
明	成	福大大濠
	42 ●	68 ○
	( 9 1st 23 10 2nd 17 10 3rd 15 13 4th 13 E P )	

主審:Crew chief  
福岡敏徳 長崎  
副審:Umpire  
中道凌平 秋田  
川熊 俊 宮城  
テーブルオフィシャル:Table officials  
能代工業

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	古川 空音	CAP	2	0	1	0	1	4	/	山本 草大	CAP	8	2	1	0	0
5	/	川村 亮汰		6	0	3	0	3	5	×	土家 大輝		15	3	3	0	1
6	×	越田 大翔		11	3	1	0	2	6		西田 公陽		-	-	-	-	0
7	×	木村 拓郎		6	0	3	0	1	7	×	浅井 修伍		10	1	2	3	3
8	/	山内 シャリフ和哉		2	0	1	0	4	8	×	木林 優		10	1	3	1	3
9	/	井上 耀		0	0	0	0	1	9	/	黒木 丈		2	0	1	0	0
10	×	田中 裕也		6	1	1	1	0	10	/	緒方 康太		2	0	1	0	2
11	/	浅原 紳介		2	0	1	0	1	11	/	原田 大和		0	0	0	0	0
12		清水 晃		-	-	-	-	0	12	/	田邊 太一		5	0	2	1	1
13	/	喜多 陸登		1	0	0	1	0	13	×	中田 嵩基		2	0	1	0	2
14	/	一戸 啓吾		0	0	0	0	0	14	×	横地 聖真		13	3	2	0	0
15	/	菱倉 崇人		4	0	2	0	0	15		岩橋 史門		-	-	-	-	0
16		小川 祥英		-	-	-	-	0	16		平松 克樹		-	-	-	-	0
17	×	加藤 陸		2	0	1	0	1	17	/	間山 柊		0	0	0	0	1
18	/	河合 海輝		0	0	0	0	0	18	/	高木 寛大		1	0	0	1	0
コーチ		佐藤 久夫						0	コーチ		片峯 聡太						0
コーチ		高橋 陽介						0	コーチ		松本 考司						0
合 計				42	4	14	2	14	合 計				68	10	16	6	13

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 イントシュート 2P:2P率 イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

#### Score ranking[Team]

1	11	26.19%	越田 大翔
2			
3			

1	15	22.06%	土家 大輝
2	13	19.12%	横地 聖真
3	10	14.71%	浅井 修伍

#### Score ranking[Game]

1	15	土家 大輝	福大大濠	2	13	横地 聖真	福大大濠	3	11	越田 大翔	明 成
---	----	-------	------	---	----	-------	------	---	----	-------	-----

能代カップ2日目第1試合、明成対福大大濠の一戦。

1Q、明成はハーフマンツーマン、福大大濠はハーフマンツーマンとハーフ3-2ゾーンを切り替えながらのディフェンスでスタート。立ち上がり、両チームともに硬さが見られたが、福大大濠は#8木林と#5土家の3Pでペースをつかみ始める。明成はゾーンディフェンスを攻めあぐね、なかなか得点できない。#5川村の3Pやドライブが単発で決まるも、福大大濠は#5土家のドライブや3Pで得点を重ね、終了間際には#14横地の3Pも決まり、23-9とリードして1Q終了。

2Q、明成は#5川村のドライブなどで追いつくも、福大大濠は#4山本の3Pや#14横地のドライブで譲らない。明成は残り5:47と4:04にタイムアウトを取り、巻き返しを図るも、福大大濠は#12田邊のバスケットカウントや#8木林のフックシュートなどで勢いは止まらず、40-19の福大大濠リードで前半を折り返す。

3Q、点差を縮めたい明成は、果敢に攻めるも福大大濠のゾーンディフェンスをなかなか攻略できない。一方福大大濠は、#7木村の3Pや#8木林のインサイドなど、多彩な攻撃で加点していく。明成も速攻などで抵抗するも得点は伸びず、55-29の福大大濠リードで最終ピリオドを迎える。

4Q、福大大濠は#14横地の3Pや#8木林のリバウンドシュートなどで引き離す。明成も#8山内の速攻や#7木村のジャンプシュートなどで追撃するも、終始福大大濠ペースで試合は進み、68-42と、福大大濠の勝利に終わった。